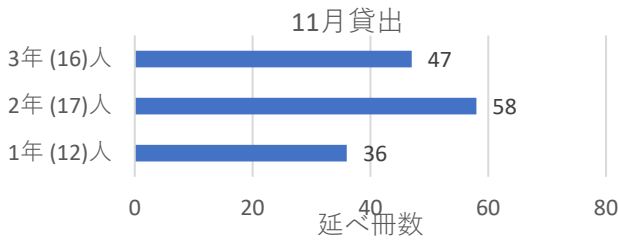




12月21日は、冬至です。一年で最も昼が短く夜が長い日のことです。冬至の日は「最も太陽の力が弱い日なので悪いことが起こりやすい」と考えた昔の人は、小豆のおかゆやかぼちゃを食べて元気をつけたり「ゆず」のお風呂に入って、悪い気を追い払おうとしました。暗い寒い冬は嫌なことばかり？と思いがちですが、一年で一番日が短い冬至だからこそ、逆にこれから明るくて良いことがあると思えるのです。『一陽来復』（いちようらいふく）という四字熟語があります。「ここからは春を待つばかり」という意味や、「悪いことが続いた後は、きっといいことが続く」という意味で使われる言葉です。

今年はコロナウイルスの影響で昨年とは違う思いがありますが、一年を締めくくりそれぞれ新年に向けて目標を立て、すばらしい春を迎えましょう。



今月の移動図書館「ゆめほこぶくん」

★12月10日(木) 昼休み



今日は何の日？



漢字の日 12月12日

日本漢字能力検定協会は、12月12日を「いい(1)字(2)ー(1)字(2)」と読み、「漢字の日」と制定しました。毎年、今年を表現する漢字を京都の清水寺で発表しています。みなさんも自分を表す今年の漢字を考えてはいかがでしょうか。

12月のEノ



チョコレート 1878.12.24.日本初の発売
みなさんが大好きなチョコレートが日本に伝えられたのは江戸時代のことですが、一般に発売されるようになったのは1878年。この日、初めてのチョコレート広告が新聞に掲載され「貯古齡糖」の名で、おいしく栄養のある菓子と紹介されました。



新刊紹介

「文豪ノ怪談 第2期」(全3巻)梶井基次郎, 北原白秋 他著, 「羊の告解」いとうみく 著, 「木もれ日のむこうに」矢部美智代 作が入荷しました。

「Ami」 エンリケ・バリオス著 (全3部作), 「発達障害の僕が輝ける場所を見つけた理由」 栗原類 著, この4冊の本は、池之上光さんのご家族より寄



ありがとうございます。

